

## 參考資料

## 特別支援教育推進モデル事業 発達障害等支援拠点校研究委嘱 実施要綱

愛知県教育委員会特別支援教育課

### 1 目的

特別支援教育推進モデル事業として3市町に研究委嘱し、通級指導教室のある小・中学校3校を発達障害等支援拠点校として、通級による指導を生かすなどし、通常の学級に在籍する発達障害等の児童生徒に対する指導・支援方法について研究する。

さらに、その成果を各市町村の通級による指導担当教員及び通常の学級担任等に広めることで、指導力のさらなる向上を図る。

### 2 実施内容

#### (1) 指導・支援方法の研究

- ・通常の学級に在籍する発達障害等の児童生徒への指導事例集の作成  
(本課ウェブページへアップ 研修会等で活用)

#### (2) 通級による指導担当教員と通常の学級担任等との連携体制の構築

#### (3) 県が主催する研修との連携

- ・発達障害児等基礎理解推進研修
- ・通級による指導担当教員スキルアップ研修

### 3 発達障害等支援拠点校等における指導・支援方法の検証

#### (1) 評価専門員の設置

学識経験者1名及び特別支援教育課職員3名と県総合教育センター研究指導主事1名を「評価専門員」として設置し、支援拠点校等における通常の学級に在籍する発達障害等の児童生徒への指導・支援方法等についての外部評価を行う。

#### (2) 評価専門員の外部評価について

- ① 通常の学級に在籍する発達障害等の児童生徒への指導・支援方法等(事例)に対する評価
- ② 通級指導教室のカリキュラム及び児童生徒の「個別の指導計画」等、個人の記録に対する評価
- ③ 通級による指導担当教員と通常の学級担任等との連携体制に関する評価

\* 評価専門員は年間2回拠点校を訪問する他、必要に応じて指導助言等を行う。

### 4 研究委嘱期間

平成27年度～平成28年度

### 5 研究委嘱市町(3市町)

3市町に2年間委嘱する。 ・あま市 ・武豊町 ・知立市

### 6 検討委員会

#### (1) 検討委員会について

学識経験者を委員長として、支援拠点校を中心とした各市町における通常の学級に在籍する発達障害等の児童生徒への指導・支援方法について年間2回協議する。

#### (2) 検討委員

- ・評価専門員 5名  
(学識経験者1名、特別支援教育課職員3名、県総合教育センター職員1名)
- ・関係市町村教育委員会担当者 3名
- ・支援拠点校職員 3名
- ・支援拠点地区代表校長 3名
- ・特別支援教育課職員 2名

【検討委員名簿】（事務局を除く委員のみ、50音順、敬称略）

平成 28 年度検討委員

氏 名	所 属 等
浅井 輝夫	あま市立七宝小学校（教諭）
清川 奈美	武豊町立武豊小学校（教諭）
佐藤 賢	愛知淑徳大学（准教授）
佐藤 守活	あま市教育委員会（主幹）
寺田 眞一	武豊町立富貴小学校（校長）
中根 章隆	武豊町教育委員会（指導主事）
丹羽 康二	知立市教育委員会（指導主事）
服部 泰憲	あま市立伊福小学校（校長）
本多 泰裕	知立市立竜北中学校（校長）
水野 清彦	知立市立竜北中学校（教諭）

平成 27 年度検討委員

氏 名	所 属 等
都築 繁幸	前 愛知教育大学（教授）
山崎 文宏	半田市教育委員会（指導主事） 〔前 武豊町立武豊小学校長〕